



ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区

Governor Today

ガバナートゥデイ

ガバナー スローガン **変革を巻き起こせ!**

ご挨拶

2023～2024年度 332-C地区ガバナー

L. 渡邊 俊弥 (仙台五城LC)

昨年は暑く長い夏が過ぎたかと思ったら、秋を飛ばしてあつという間に冬になってしまいました。

ガバナーに就任してから早くも7か月が過ぎました。その間、会員の皆様にはライオンズクラブのため、日々ご尽力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、令和6年は1月1日に能登半島地震、そして2日の羽田空港での飛行機の衝突事故と衝撃的な出来事で幕が開きました。世界を見ると、ウクライナとロシアの紛争、さらにはイスラム組織ハマスとイスラエル軍の軍事衝突は、その解決策すら見つからず悲惨さを増している状況です。

能登半島地震に関しては、12年前の東日本大震災の悪夢がよみがえってきます。

早く、支援を!という気持ちで、仙台市内をはじめ、県内各所でのメンバーによる募金活動が行われ多くの支援が集まりました。この場をお借りして感謝申し上げます。

さて、この7か月、キャビネットのメンバーの力を借り、

地区スローガン

『**変革を巻き起こせ!**』

地区アクティビティスローガン

『**出来る理由を探そう! 332-Cはワンチーム**』

Message

の名のもとに、様々な変革をしてまいりました。

第一には、メンバー一人一人の意識変革のお手伝いをしてまいりました。そして、GLT（指導力育成チーム）、GMT（会員増強チーム）、GST（奉仕チーム）、SCP・FWT（スペシャルティクラブ・家族及び女性会員チーム）、その他の各委員会が、わたしの掲げたスローガンをもとに、期首に策定した行動計画を見事に実践し、多くのメンバー、参加者に感謝されました。（具体的な活動内容は、各委員会報告を参照ください）

さらに、ZCの皆様とは月1回開催のZC会議にて、キャビネットや各委員会の活動を報告し、それに対する各ZCの考え方、取り組み方の意見を頂戴し、内容を各ゾーンに報告していただいております。キャビネットと各ゾーンの橋渡しとしての役割を見事に達成されております。

このような活動を通じてライオンズ活動の本質にかかわる「We Serve」の精神に対する意識変革が進んだと自負しております。

これからの半年は、これまでの活動に加えて、我々の支援活動に必要なメンバーの増強に、より力を入れ、共に協力する仲間づくりに励んでいかなければならないと思います。各ゾーンの例会訪問、様々な行事への積極的参加などを通じて、より以上に会員の皆様との接点を広く、そして深く共に活動することで更なる変革を目指していきたいと考えております。

一人でも多くのライオンのメンバーの、変わらぬご支援をお願いいたします。

能登半島地震 災害支援・募金報告

■ 仙台青葉ライオンズクラブ 1月13日・20日 一番町ファーストタワー前

今年は元旦に能登半島を襲った大きな地震に、日本中が大変な衝撃を受けた年あけとなってしまいました。被災者の皆さんに少しでも寄り添いたいという思いで、ライオンズクラブとして、義援金を送る活動が全国で一斉にスタートしたのです。332-C地区第1リジョンでも、1月13日と20日の2回にわたり、一番町のファーストタワー前を中心に募金活動を実施しました。仙台青葉ライオンズクラブからは、13日に3名、20日に6名が参加しましたが、第1リジョンの他のクラブからも沢山のライオンが募金活動に参加してくれ、ライオン

ズパワーをたくさんの方に知っていただけたように思います。被災からそんなに時間がたっていない事もあり、仙台市民の皆さんの関心も高く、募金箱にはあふれんばかりの1000円札が積み上げられました。中には1万円札を入れてくださる方もおり、困った時はお互いさまの精神が日本には今でも息づいている事を実感しました。仙台中心部の募金は、2日間で100万円にも達しました。ライオンズクラブという名前に安心感を持って頂いた事も多くの募金が集まったように感じています。



■ 仙台青雲ライオンズクラブ 1月13日・20日 一番町中央通り

このたび能登半島を震源とする大規模地震により犠牲となられた方々に心よりお悔み申し上げるとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

仙台市繁華街クリスロードの交差点角にて、1R合同のみではなく、仙台青雲LCとしても街頭募金に立たせていただきました。交差点を2か所に分かれて、横断幕を持ち呼びかけを行いました（1月13日2名、1月20日9名の参加）。若い方からお年寄りの方々まで、多くの方が我々の声かけに足を止めて下さり「わずか

なお金だけど・・・」と、募金箱へお金を入れていかれました。2日間で集まったお金は84,176円にもなりました。ご寄付いただいた皆様、温かいご支援ありがとうございました。当クラブから義援金50万円を足し、石川県にある姉妹LCである小松LCへ送金いたしました。これからも被災地の皆さまのご健康と、一日も早い復興をお祈りしております。」



■ 仙台五城ライオンズクラブ 1月13日・20日 一番町中央通り交差点

1月1日の能登半島地震発生を受け、キャビネットとALERT委員会の主催のもと、被災者支援の募金活動が1月13日、20日の両日、仙台市の中心部で行われました。

当会からは、14名のライオンが参加、両日とも午前午後の二部にわたり一番町中央通りの交差点で募金を呼びかけました。

地震発生後間もなくの募金活動でもあり道行く皆さんの反応も高く、中には「ライオンズクラブを信用して

いるので必ず能登に届けてほしい」「ライオンズだから安心して募金します」などと温かいお声がけを頂き一同感激しました。集まった募金は1,004,124円にもなりました。

被災した皆さんには心よりお見舞い申し上げます。私達も支援を継続してまいりたいと思います。



■ 仙台わかば支部 1月25日 一番町四丁目商店街

仙台シティライオンズクラブ仙台わかば支部では、1月25日に、一番町四丁目商店街にて「令和6年能登半島地震 義援金募金活動」を行ないました。10cm以上の積雪があり、予定していたライオンも移動先から足止めを食うなどし、募金活動の参加は2名でしたが、多くの方に足を止めていただきました。

中でも、学外活動中の仙台四郎丸小学校5年生児童たちから募金をいただき、とても感動いたしました。自

分のおこづかいから募金をするのは、想いはあっても、なかなか自ら行動に移すというのは出来ないことだと感じております。

この日は、児童たちからの募金をきっかけに、募金がとても集まりやすくなりました。周囲の人たちへの影響は、とても大きかったと思います。

今回の募金活動では、短い時間でありましたが、52,380円の募金を集めることができました。



■ 2R1Z・2Z 1月20日 関上かわまちでらす

私たち第2Rも1ゾーン、2ゾーンとの合同で募金活動を行うことを決定し、キャビネット執行部のお力添えをいただきながら、1月20日に「かわまちでらす関上」にて開催することが出来ました。

タイトなスケジュールにも関わらず、当日はベテランのライオンから新入会員のライオンまで、合計で22名が現地に駆け付けてくれました。

始まるまでは、募金して下さる方がいらっしゃるかと、不安な気持ちでいっぱいでしたが募金の呼びかけを始めると、小さなお子様「頑張ってください」と

募金して下さったり、「東日本大震災の恩返し」と言われながら募金して下さる方が多く、募金をお願いしている私たちも元気をいただきました。

終盤には渡邊ガバナーが駆け付けてくださり、募金の声掛けと一緒にして頂きました。集まった募金と一緒に募金していただいた皆様の想いも被災された方々へ届けられればと思っております。

被災された地域が一日も早く復興されることを心よりお祈り申し上げます。



■ 3R1Z 1月20日・27日 イオンタウン塩釜・本塩釜駅 / イオン多賀城店・多賀城駅

1月20日(土)、1月27日(土)の2日間。場所はイオンタウン多賀城、イオンタウン塩釜、多賀城駅、本塩釜駅で行いました。

ゾーン内9クラブが二手に分かれ、午前はイオン午

後は駅前に移動し支援を呼びかけました。お年寄りから小さなお子様まで心温まるご支援をいただき心より感謝いたします。



■ 仙台大砂 1月21日 菅生SA

1月23日から28日に実施された、日本ライオンズアラートメンバーによる能登半島被災地での炊出しへ、当クラブでは米50キロと木川田明弘PDG、伊藤睦裕Lから支援金をお渡ししました。

なお、仙台ニューポートLCの大友重則Lも米150

キロを提供くださっています。当日は雨の中、菅生SAに集合。機材や食糧・燃料満載の4台の車に積み込みました。長距離移動のメンバーをおにぎりやコーヒー提供でお見送りいたしました。



■ 4R1Z 1月20日・1月21日 上品の郷

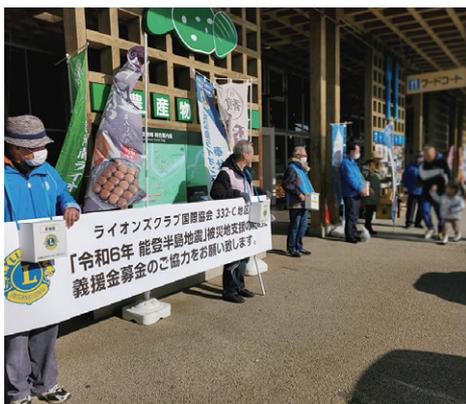
ライオンズクラブ国際協会332-C地区第4R第1Zでは、1月20日(土)と21日(日)の両日に石巻市にある道の駅「上品の郷」にて能登半島地震のご金活動を実施した。

今回の募金活動は、ゾーン内の合同アクティビティ委員会が主催となりゾーン内8クラブ2クラブ支部で総勢47名のクラブ員に参加を頂き、2日間(20日は悪天候のため午前中のみ)で総額403,179円の温かい募金を道の駅にお越しの皆さんよりお預かりすることができました。

クラブ員の中には募金活動が初めてという会員もあり、スタート直後は恥ずかしさと寒さからなかなか大き

な声での募金活動ができませんでしたが、小学生が自分のお財布から募金をしてくれる姿に触発され、大きな声で伝えることができました。12年前の東日本大震災で同じような経験をした我々が能登で大変な思いや生活をされている方々の現状を知ってもらうため、ライオンズクラブとして今できることを伝えることができた結果が今回の募金総額につながったのではないかと思います。

能登半島の復興はまだまだ先は長いと思いますので、我々もこの募金活動は1度限りではなく継続して行えるように各クラブと連携して実施していきたいと考えています。



■ 気仙沼ライオンズクラブ 2月4日 マイヤ気仙沼バイパス店

気仙沼ライオンズクラブでは、1日に発生した能登半島地震をうけ4日にマイヤ気仙沼バイパス店様において14～17時の3時間、街頭募金を行いました。

被害状況が明らかになるにつれ、L宮井和夫会長の判断のもと「能登半島に大変な被害が出ているので、東日本大震災のときに多大なご支援をいただいた当クラブが真っ先に支援の動きを開始するべきだ」との思いから、4日に街頭募金を行いました。当日は買い物にいらした沢山の方々に募金をいただき、314,023円の募金

が集まりました。皆さん口々に「東日本のときはお世話になったからね。少しでもあの時の恩返しが出来れば。」というようなお言葉を話されていました。

現地ではまだまだ大変な思いをされている方が沢山いらっしゃいますが、復興までは長い時間が必要だと思うので、こちらもお息の長い支援をしたいと考えております。



■ 能登半島地震災害支援募金集計

2月末現在

キャビネット・1R	金額	備考
1/13午前	260,307	
1/13午後	227,923	
1/20午前	189,180	
1/20午後	326,714	
第3回キャビネット会議	28,940	
クラブ		
仙台青葉	250,000	
仙台	150,000	
古川古城	10,000	
南三陸志津川	110,788	メンバー
南三陸志津川	106,106	募金
仙台わかば支部	52,390	募金 1/25
涌谷	300,000	
仙台青葉	10,000	ノンライオンより寄付
仙台五城	20,030	募金
仙台こだま支部	30,000	
佐沼	44,000	
ゾーン		
3R1Z	442,835	募金 1/20
3R1Z	238,532	募金 1/27
2R1Z	175,675	
5R2Z	93,000	
4R1Z	403,179	
合計	3,469,599	

仙台 LC

	新入会員	スポンサー
会長	L. 嵐田 志保	L. 井上 規夫
L. 伊藤 陽一	新入会員	スポンサー
	L. 組谷 尚之	L. 千葉 尚徳

入会日 2023年10月10日



左から スポンサー L. 井上 規夫 新入会員 L. 嵐田 志保
 会長 L. 伊藤 陽一
 親入会員 L. 組谷 尚之 スポンサー L. 千葉 尚徳

■入会動機、抱負

L 嵐田志保：よい方が多いのと、井上ライオンからのお誘いをいただいたためです。人見知りのため、お話できるようになるまで時間がかかりますが、少しずつ輪に入って、活動できるように頑張りたいと思います。

L 組谷尚之：歴史と伝統ある仙台ライオンズクラブの一員となれたことを光栄に思っております。できる限り奉仕活動に参加していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

■スポンサーからの一言

L 井上規夫：入会おめでとうございます。嵐田さんはとても礼儀正しく誠実な方です。共にライオンズ精神を大切に育み、仙台ライオンズクラブの奉仕活動を盛り上げていきましょう。

L 千葉尚徳：同級生の組谷さんを当クラブにお迎えできたこと、そしてクラブ員全員が歓迎して下さったことを大変嬉しく思っております。今後、ライオンズクラブの活動で共に頑張っていきたいと思います！

仙台五城 LC

会長	新入会員	スポンサー
L. 坂本 訓之	L. 金田 憲子	L. 清水美奈子

入会日 2023年8月23日



左：新入会員 L. 金田 憲子 右：スポンサー L. 清水 美奈子

■入会動機、抱負

清水ライオンにお声掛けいただき、例会にゲストとして参加させていただきました。皆様のライオンズに対しての熱いお心を感じ、入会させていただきました。今後のお役に立てるよう頑張りたいと思います。

■スポンサーからの一言

出会った時から奉仕活動に取り組んでいて、前向きに活動する姿に私が学ばせていただきました。今後共宜しくお願い致します。



ライオンズクラブ国際協会332-C地区
2023年-2024年度地区運営方針



ガバナーズローガン

変革を巻き起こせ！

アクティビティスローガン

東北はひとつ!! 共に進もう友愛と相互理解の精神で!!

1. 変革とは！

※発展のために変わらなければならない

2. 「私たちは奉仕する」(We Serve)

A) 会員増強のために

- ①クラブの置かれている現状の把握 (SWOT分析)
- ②会員減少を防ぐ具体的な行動計画の作成と実践

B) 新会員を増やし、クラブを若返らせる

C) あらたな奉仕活動でクラブを活性化させる

D) 次代を担うライオンの育成

E) ライオンズ活動の地域社会へのアピールを充実させる
この変革はあなたから、クラブから、ここから、いま！

3. 奉仕事業

2023-24年度末までに、地区内のクラブによる奉仕報告率を上げる

- ※332-C地区の85%のクラブが確実に奉仕を報告する
- ※各クラブで新しいアクティビティを1つ、各ゾーンで1つ奉仕事業をする

4. 会員増強

2023-24年度末までに、地区の会員数純増を達成する

- ※332-C地区は最低でも1の新クラブを結成し、20人のチャーターメンバーを加える。
- ※地区内のクラブは、既存のクラブに80人の新会員を入会させます。
- ※当地区は、退会者数が80人を上回らないようにする

5. GLT指導力育成

2023-24年度の第1四半期が終了するまでに、クラブ役員とZCを対象とした研修をする。GLTコーディネーターは、LEARN研修管理機能を使って全ての研修を報告する

※332-C地区は100%のZCが確実にZC研修に参加するようにする

- ※当地区は100%のクラブ役員(会長・幹事・会計)が確実にクラブ役員研修に参加する
- ※当地区は、退会者数が80人を上回らないようにする

6. LCIF

2023-24年度末までに、ライオンズクラブ国際財団(LCIF)を支援する

- ※私たちのチームは、地区内の個人参加率を50%、クラブ参加率を10%増やす。
- ※当地区の30クラブが確実に100%会員参加達成するようにする
- ※当地区は、シルバーレベルのLCIF理事長メダル獲得を目指します
- ※私たちのチームは、地区内の会員全員に50\$寄付を呼び掛ける

7. サーバントリーダーシップ
(奉仕するリーダーシップ)

- ※地位にかかわらず、組織への奉仕を目指す
- ※チームのメンバーと協力する
- ※メンバーの手柄にする
- ※改善策を探す
- ※信頼、機会、感化を利用し、信頼関係を築き、メンバーの自主性を尊重する
- ※耳を傾け、口数は少ない
- ※チームの成功によって意欲を高める
- ※全員のために機会を調整し、個人のやる気を重視して、組織の成長と調和させる
- ※コーチング、メンタリングから部下と共に学ぶ
- ※責任を明確にし、失敗から学ぶ環境を作る

332-C 地区関連 3 月度予定表

日 程	行 事
2/29(木)～3/2(土)	GST共催 子育て支援クラブ「バンビ」主催 お下がり会
3/23(土)	志波姫 LC50周年 CN
3/26(火)	ZC 研修会
3/29(金)	第3回キャビネット会議

アクティビティレポートは
アクティビティ通信として毎月
15日に PDF 発信致します。

全国アラートフォーラム2024 in 岡山

2024年2月3日(土)/岡山市民会館

2024年2月3日(土)一般社団法人日本ライオンズクラブアラート委員会が主催する「全国アラートフォーラム2024 in 岡山」に332-C地区を代表して、渡邊俊弥ガバナー、加藤俊治名誉顧問、木川田明弘332複合アラート委員長、伊藤俊アラート地区委員長、須賀秀勝キャビネット副幹事、角田司L、佐々木好信L、計7名で参加をした。

今年のアラートフォーラムは二部構成となっており、第一部では倉敷市社会福祉協議会が行った被災者支援としての活動報告、いのりんJAPAN代表より「出会いと決断から繋がる支援」と題して熊本地震での支援活動から能登半島地震の支援活動へのつながりの話、香川大学防災士クラブでは、防災士の資格を取得した学生が中心となって防災訓練やボランティア活動を行っている内容であった。

第二部では、1月1日に発生した能登半島地震の現状についての講演とパネルディスカッションが行われた。

始めにJLA東日本統括リーダーのL木村知紀（青森ZERO LC 332-A地区）による報告があり、災害発生の翌日に現地へ向かい状況を確認しに行かれた話が

あったが、遠方のクラブ員が馳せ参じるのではなく、まずは近隣の地区メンバーが情報収集を行い、その結果により我々が支援活動を行うべきではないかと個人的には感じた内容であった。

パネルディスカッションは、「どう動く？何が出来る？」というタイトルの内容であった。

最後に今回のフォーラムに参加して、災害発生後の支援活動も大事ではあるが、災害が発生する事前の準備や日頃の防災予防活動を啓蒙していくことがアラート委員会の役目ではないかと強く感じたフォーラムであった。



第3回キャビネット会議が開催されました

2024年2月9日(金)/南三陸町 ホテル観洋

2024年2月9日(金)に南三陸町のホテル観洋において、第3回キャビネット会議が開催されました。渡邊ガバナーを始めとしたキャビネット構成員が集まり、第70回332-C地区年次大会に向けた議題を中心に議案の審議が行われました。渡邊ガバナーの挨拶の後、南三陸LC所属の佐藤久一郎第一副地区ガバナーより歓迎の気持ちを込めた挨拶があり、幹事・会計報告のあと審議に入りました。

■ 第3回キャビネット会議審議事項

第1号議案 2023年7月1日～2023年12月31日における各会計中間報告について

第2号議案 上記会計報告に関する監査報告について

第3号議案 第70回地区年次大会会則(案)について

第4号議案 第70回地区年次大会議事規則(案)について

第5号議案 第70回地区年次大会代議員会議事運営要項(案)について

第6号議案 第70回地区年次大会代議員会議事運営構成表(案)について

第7号議案 次期ガバナー候補者経歴書について

第8号議案 次期第1副地区ガバナー候補者経歴書について

以上、議案どおり可決されました。

第9号議案 次期第2副地区ガバナー候補者経歴書について

趣旨了承とされ、引き続き推薦をお願いする。

第10号議案 ライオンズクエスト交付金事業報告書について

第11号議案 地区シェアリング交付金事業報告書について

以上、趣旨了承。報告書を確認しました。

第12号議案 ゾーン・チェアパーソン・リジョン・チェアパーソンの資格について

議案に基づき継続審議となり、第70回地区年次大会において決議する。

第9号議案の次期第2副地区ガバナー候補者経歴書についてですが、2024年1月24日時点に於いて立候補の届出はなく、現在、候補者については調整中であることが報告されました。その他の議案は全て可決されました。その後、ZC、各委員長より経過報告が発表され、会議は終了しました。キャビネット構成員の皆様、ありがとうございました！



第1回 第70回地区年次大会準備委員会

2024年2月26日(金)/一番町中央ビル4F

去る1月26日にキャビネット事務局ビル4階において、第1回第70回地区年次大会準備委員会が開催されました。

担当となります第1Rから多くのライオンにご出席をいただき、各部会の顔合わせや活発な意見交換を実施致しました。4月27日の本番に向け、各部会が一丸と

なり、ご来場をいただきますライオンの皆様に満足してもらえる式典にして参ります。また、晩餐会でも楽しい企画をご用意する予定です。

今年の地区年次大会は、コロナ自粛明けでの開催となります、多くのクラブ・ライオンの皆様のご出席をお待ちしております。



食べて、学んで、笑って 子ども食堂検索サイト「Lタウン」のご紹介

子ども食堂の情報を地域に発信しよう

△日にイベントを開催します!

こんな食堂を運営しています

家の近くに子ども食堂はあるかな?

一緒に働ける人を募集中!

このイベントに参加したい!

子ども食堂
主な機能
子ども食堂情報掲載 / イベント情報掲載 / 支援受付

子供たちの健康な食事環境を共に築きませんか?
アプリでは子ども食堂で募集している支援内容やご支援いただける方へのメッセージを掲載することができます。また、支援したい子ども食堂へ支援をお申込みいただけます。

アプリはこちら

無料 子ども食堂検索アプリ
食べて、学んで、笑って
Lタウン

子ども食堂登録

【Lタウン】はライオンズクラブ国際協会332-C地区が運営しています。
https://org.l-town.jp/signup

https://l-town.jp/

宮城県、332-C地区にある、子ども食堂の検索サイト「Lタウン」が出来ました。現在地から近い「子ども食堂」を探せる機能や、営業日から探せる「日程から探す」ことも可能です。現在、県内で運営されている方々にサイトへ登録を呼びかけております。

「子ども食堂」を運営されている方を知っている等、またはお知り合いがいらっしゃいます場合、サイトへのご登録、ご紹介をお願いいたします。

■Lタウン URL: <https://l-town.jp/>

■お問い合わせについて：利用規約を確認の上、サイトのヘルプページより、お問い合わせフォームでご入力をお願いいたします。

